

まちの将来像 「水と森の番人が創る癒しの里 川根本町」
 ～豊かな自然、お茶と温泉に彩られた、だれもが安心して暮らせるふるさと～

第2次
川根本町総合計画

後期基本計画が 始まりました！

今後10年間の町の将来像の実現に向けて「第2次川根本町総合計画・後期基本計画」を策定しました。全国的に大規模な自然災害や人口減少、少子高齢化などが加速していく中で、町民の安心・安全に対する課題は増加していくといえます。

そのような状況の中でも、町民の皆さんが豊かに暮らすことができる持続可能な「まち」になっていくために策定された計画についてご紹介します。

第2次川根本町総合計画 後期基本計画（概要版）は、各戸配布するほか、町ホームページや町公共施設で閲覧することができます。

- お問い合わせ
- ▶ 企画課 まちづくり推進室
 - ☎ (56) 2221
 - FAX (56) 2235
 - mail: kikaku@town.kawanehon.lg.jp
 - ▶ 町ホームページ (右のQRコードにアクセス)



総合計画ってどんな計画なんですか？

川根本町をこれからどんな町にしていくか、長期的な視点でまちづくりの将来像を描くものです。町民の皆さんや事業者、町が協働でまちづくりを進めていくための町の最上位の計画です。

総合計画は基本構想、基本計画、実施計画の3つから構成されています。

基本構想 総合計画の根本となる「3つの基本理念」に基づいた「目指すべき川根本町のすがた」と、それを実現するための施策の方向性を示すものです。

基本計画 町の将来像を実現するため、施策の方向性を示すものです。

重点戦略 基本計画のうち、特に力を入れて取り組むプロジェクトを戦略的にまとめたもの。

分野別施策 町民の暮らしに関わる分野において、着実に取り組むべき施策をまとめたもの。

実施計画 基本計画に示した施策を進めるため、具体的な事業の内容を示すものです。

● 基本理念 ●

ひとづくり

「ひとづくり」「魅力づくり」
「活力づくり」の好循環

魅力づくり

活力づくり

川根本町の課題って何ですか？

若者を中心とした人口流出が進んで、人口減少や少子高齢化の課題に直面しています。高齢者を支える年代の人が少なくなると、社会保障制度の維持が困難になるほか、空き家の増加や地域防犯力、地域のにぎわいの低下が危惧されています。

また、デジタルを活用した技術革新への対応や、持続可能な社会の実現、「誰ひとり取り残さない社会（SDGs）」に向けた取り組みを進める必要があります。



後期基本計画はどこに力を入れているの？

住み続けたいまちにするために、特色ある教育の展開や医療・地域福祉の充実、移住定住の促進など川根本町だからこそできる施策を推進していきます。

